

つなぐ

第20号

2021年2月1日発行
鳥取県 境港市議会



とんど焼き (台場公園)



とんどさん 町内のおはらい (竹内町)

令和2年12月定例会 (補正予算)	—————	P 2
令和2年12月定例会 (議決結果)	—————	P 3
一般質問	—————	P 4
令和2年議会改革の取り組みについて	——	P18
議会改革推進特別委員会 行政視察報告	—————	P19

令和2年 12月定例会（令和2年度補正予算）

12月定例議会は、12月2日から22日までの21日間の会期で開かれ、令和2年度一般会計補正予算など予算5議案、個人番号の利用等に関する条例の改正など条例3議案、人事その他5議案が上程されました。審議・採決の結果、議案はすべて原案のとおり可決されました。

また、提出があった陳情は、審査・採決の結果2件は不採択、2件は採択となりました。陳情にもとづく議員提出議案「日米地位協定の見直しを求める意見書」は原案のとおり可決されました。

議決結果はP3に掲載しています。また市議会ホームページでもご覧になれます。



電子雑誌を活用した 観光誘客事業

境港市をPRし観光客を誘客するため
全国的な知名度を持つ俳優などを起用した
電子雑誌と動画を作成する

1,375万円



日本語能力検定試験に向かう外国人技能実習生の皆さん

外国人技能実習生 入国待機支援事業補助金

外国人技能実習生などの
入国後の待機期間にかかる宿泊費について、
受け入れ事業者へ助成する

336万円



図書館ICシステム整備事業

市民図書館で、接触機会を減らし、
利便性の向上をはかるため
職員を介さずに図書の貸し出しや返却を行う
ICシステムを導入する

5,258万円



※実際設置される遊具とは異なります

都市公園遊具設置事業

子どもたちのにぎわいを創出するため
夕日ヶ丘メモリアルパークに
新たな大型複合遊具を設置する

2,107万円

令和2年12月定例会 議決結果

◆議案（人事）

番 号	案 件	議決結果
第82号	監査委員の選任について	同 意（全会一致）

◆議案（予算）

番 号	案 件	議決結果
第83号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第7号）	原案可決（全会一致）
第84号	令和2年度境港市下水道事業費特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
第85号	令和2年度境港市介護保険費特別会計補正予算（第3号）	原案可決（全会一致）
第86号	令和2年度境港市後期高齢者医療費特別会計補正予算（第2号）	原案可決（全会一致）
第92号	令和2年度境港市一般会計補正予算（第8号）	原案可決（全会一致）

◆議案（条例）

番 号	案 件	議決結果
第87号	地方税法の一部改正に伴う延滞金の割合等の特例に係る関係条例の整理に関する条例制定について	原案可決（全会一致）
第88号	境港市個人番号の利用等に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）
第89号	境港市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決（全会一致）

◆議案（その他）

番 号	案 件	議決結果
第90号	鳥取県西部広域行政管理組合規約を変更する協議について	原案可決
第91号	指定管理者の指定について【境港日曜休日応急診療所】	原案可決（全会一致）
第93号	財産の取得について【学習用タブレット端末一式】	原案可決（全会一致）
第94号	損害賠償の額の決定について	原案可決（全会一致）

◆陳 情

番 号	案 件	議決結果
第10号	日本学術会議任命拒否問題に係る真相究明等を求める意見書の提出についての陳情	不採択
第11号	保健所の機能強化を求める意見書の提出についての陳情	不採択
第12号	全国知事会の提言に基づき、新型コロナウイルス禍における日米地位協定の抜本的改定に取り組むよう国及び関係機関への意見書提出についての陳情	採択 意見書提出
第13号	境港市特別医療費助成事業の対象に精神障害者保健福祉手帳2級・3級所持者を拡大・適用することを求める陳情	採択 市長送付（全会一致）

◆議員提出議案

番 号	案 件	議決結果
第11号	日米地位協定の見直しを求める意見書の提出について	原案可決

なお、11月には臨時会が2回開催されました。11月9日の臨時会で、9月定例会において閉会中の継続審査としていた令和元年度一般会計等の決算認定に関する議案9件が認定されたほか、1件の報告案件がありました。また11月27日の臨時会で、境港市一般職の職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例制定について全会一致で可決されました。

市政を問う

議員14人が一般質問を行いました。

【一口メモ】

境港市議会では、議員個人の立場・観点で行う「各個質問」と、所属する会派を代表して行う「代表質問」（3人以上の会派のみ）があります。

議会だよりの質問ページは、質問を行った1議員については最大1ページとしていますが、上記の「各個質問」と「代表質問」では性質や質問時間が異なるため、「代表質問」を行う場合は会派内でページの配分をしています。

各議員は掲載した以外にも質問していますが、議会だよりの場合は、スペースの都合上、議員本人が質問と答弁を要約しています。

ページ	質問事項	質問議員
5	代表質問 ①令和3年度の予算について ②産業振興について	米村 一三
6	関連質問 ①共生社会の構築への課題について ②ICT化について	柊 康弘
7	関連質問 ①島根原子力発電所について ②豪雪時の除雪対策について	平松 謙治
8・9	代表質問 ①令和3年度予算編成について ②学校教育の充実について ③社会教育について ④障がい児者福祉の充実について	築谷 敏雄
10	関連質問 ①境港市まちづくり総合プランについて	吉井 巧
10	関連質問 ①農業振興について	永井 章
11	関連質問 ①狭隘道路と空き家と耕作放棄地について ②市の諸課題に取り組む組織体制の見直しについて ③弓ヶ浜サイクリングコースの延伸について	荒井 秀行
12	各個質問 ①新型コロナウイルス感染拡大から市民の命と暮らしを守ることについて ②島根原発の再稼働・新規稼働とコロナ禍での原発避難訓練について	長尾 達也
13	各個質問 ①美保基地への新型空中給油輸送機KC-46A配備計画の問題点について ②男女共同参画推進計画の実行状況について	安田 共子
14	各個質問 ①高度衛生型魚市場について ②文化財的価値のある建造物について	加藤 文治
15	各個質問 ①境夢みなとターミナルの現状について ②「ジェンダー」について ③スマートフォンについて	松本 熙
16	各個質問 ①温室効果ガス削減対策の推進について ②中海の水産資源復活に向けての取り組みについて	景山 憲
17	各個質問 ①本市における行政のデジタル化・ICT活用の展望について ②「ロービジョンケア」について ③本市の動物愛護施策について	田口 俊介
18	各個質問 ①高齢者福祉と地域包括ケアシステムの推進について	足田 法行

議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

2人目の子どもも給食費減免対象に

市長

給食費は県内4市では安価であり現行とする

〔米村〕市長は子育て支援を重点課題として、取り組むとされた。現在、3人目以降の児童・生徒のいる家庭などの給食費は減免されている



会派 きょうどう 米村 一三 議員



本市の給食の一例

さまざまなお金をとらえて子育ての不安や悩みを聞いて支援を行っているほか、本年度からは、保育料のさらなる引き下げや産後ケア事業を無償化するなど精神的・経済的な負担

を軽減する。免除対象を2人目からとできないのか。〔市長〕来年度は例年以上に厳しい予算編成を強いられるが、子育て支援はしっかりと取り組む。

就学援助認定の家庭の給食費は県内の他市では一部補助だが本市では全額免除している。給食費は県内4市で最も安価でもあり、当面現行制度を継続する。

担感の両方の軽減に取り組んでいる。中長期的な方向性は「保育のあり方について」の検討をしており、市民ニーズを大切に、子育てするならば境港を実現したい。

Go To Eat食事券の利用拡大を

市長

飲食業界、食材提供者への支援につながる

〔米村〕「とっとりGo To Eat」が展開されている。コロナ禍で大きく被害のあった飲食店に大きなチャンスだ。地域全体の経済効果をかさ上げする絶好の機会と思うが。

〔市長〕県内のキャンペーンは新日本海新聞社が中心となつて事業を受託され、加盟店の募集、プレミアム付食事券の購入方法、加盟店の紹介などを新聞広告でたびたび広報されている。

全国的に事業が開始された10月頃より市民から市への問い合わせが増えた。情報収集に努めて、日々更新される市内加盟店を把握し、食事券の販売所、チラシの設置などで市民への周知に努めてきた。本事業はコロナ禍で打撃を受けた飲食業界や、食材を提供する農林漁業者の支援につながるものであり、市民一人一人が感染予防策をとりながら、お得に利用していただければと考える。



とっとりGo To Eatキャンペーンのプレミアム付食事券

地域における再犯防止について



会派 きょうどう
柘 康弘 議員

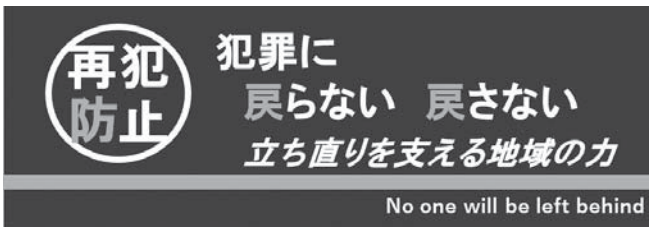
市長 住民の理解促進が再犯防止につながる

【柘】平成30年版の犯罪白書によると平成29年の刑法犯による検挙者における再犯者は48・7%であり、検挙者の約半数が再び罪を犯しており社会問題になっている。

再犯防止の取り組みとして、性犯罪者や覚醒剤事犯、暴力や飲酒事犯の保護観察対象者に対し専門的処遇プログラムが開発され再犯防止に役立てられている。

また、社会貢献活動を通して社会の一員としての意識づけ、協力雇用主のもとで社会規範を身につけ就労意欲の向上などがはかれている。

罪を犯した人を避けるのではなく更生して社会復帰する手助けを地域で行うことが求められているが、市長の所見を問う。



再犯防止キャンペーン（法務省ホームページより）

【市長】更生保護にかかわる団体や行政が連携して支援できる体制を整えるとともに、住民に対する理解促進をはかることが再犯防止につながると考えている。

地区集会所へ ネット環境整備を！

市長 地域差があり、整備は考えていない

【柘】各公民館においてネット環境が整備されると自宅にネット環境がなくても公民館でリモート学習ができるようになり、児童・生徒1人につき1台整備される学習用端末の利便性が高まることが期待される。

公民館で活動されているサークル活動

【市長】集会所はさまざまな活動で利用されていることは承知している。ネット環境の整備については、利用が町内の住民に限定されること、すべての自治会に集会所が備わっていないことなど、他地域とのバランスがとれていないことから、考えていない。

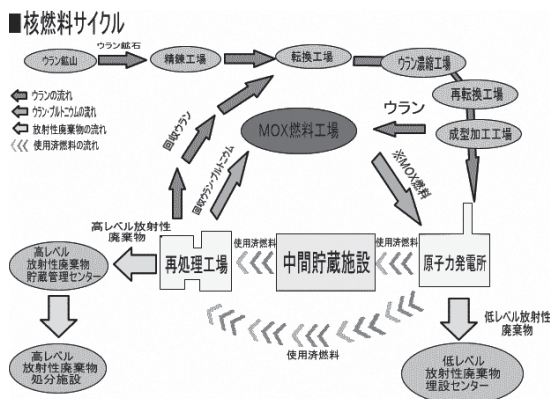


諸行事が行われている高松町会館

核のゴミ問題をふまえ 適切な判断を

市長

原発の稼働には、
問題解決が重要と考える



核燃料サイクル
(むつ市ホームページより)



〔平松〕島根原発の審査の状況は。〔市長〕2号機を優先して審査している。耐津波設計方針などが審査中である。

り、審査終了時期は見通せない。〔平松〕国の施策として使用済み核燃料の中間貯蔵施設整備などが進められている。東京電力などが建設する施設に他社の使用済み燃料を受け入れる話があり、設置予定地の自治体が困惑する状況が起きている。また、再処理で抽出されたプルトニウムも海外に約36t、国内に約10tあり、このような

高レベル放射性廃棄物の地層処分などについてまだまだ先の見えない課題である。今後、島根原発の再稼働などを判断する際、必ず起きるこれらの問題をふまえ適切な判断を望む。

〔市長〕原発から出る核のゴミの問題を解決しなければ原発の稼働は理想的なものにならないと考える。

公民館の除雪機 貸し出しの広報を

防災監

市報などで広報し
操作講習会も開催している

〔平松〕幹線道路などの除雪を建設業者の協力を得て行っている。人材確保やオペレーターの技術向上など具体的な取り組みは。〔市長〕若手人材の育成をはかるため、県と連携し育成支援の補助金制度を設けたり、熟練者による

指導を行っている。〔平松〕共助の観点から、昨年から全公民館に除雪機が整備された。自治会や自主防災組織に貸し出す体制ができたが広報は。〔防災監〕市役所のホームページや市報で広報している。また、自治会などを対象に除雪機操作の講習会を行い広報と



宝くじの助成金で整備した除雪機

もに技術向上をはかっている。〔平松〕宝くじの助成金などを使い、除雪機材の整備を進めている自治会もある。このような取り組みが広がることを望む。〔市長〕自発的なボランティア活動が広がるよう、広報に努めたい。

新年度予算編成での重要点や課題は

市長

将来世代につけを回さない
予算に取り組む



自民クラブ
築谷 敏雄 議員

【築谷】新年度予算編成での最重要点や課題は。
【市長】市民交流センターの建設工事業



境港市全景

感染症対策などにより、財政需要が大幅に増し、予算規模が過去最大になると見込んでいます。
例年以上に厳しい状況での予算編成となるが、行政コスト削減や自主財源の確保をいっそう徹底するとともに、市債の借り入れや基金の取り崩しの抑制をはかりながら将来世代につけを回さない予算に取り組む。これまでの「良いもの」は継続・発展させ、「変

えるべきもの」はスピード感をもち大胆に変え、速やかに対応していく。
【築谷】感染症第3波に向けて本市独自のさらなる助成支援対策の考えは。
【市長】長期的な視点に立った息の長い対策が必要だ。国や県の動向、地域の経済や感染状況をいっそう注視し、時機をとらえて効果的な施策を講じていく考えである。

ICTを活用した教育について

教育長

授業の質の向上につなげることができる

【築谷】学校現場でのICTを活用した教育については、授業への取り組みは。
【教育長】教員から児童生徒への課題、資料の一斉送信、一人一人の考え方の集約など授業の質の向上につなげることができる。また、協働学習では一人一人が集めた情報を友達と共有し自分の考えを

深めることができ、個別学習では自分に合ったペースで学習課題に取り組むことができる。その状況が教員の端末で容易に確認できる。
【築谷】いじめ予測分析システム導入についての検討は。
【教育長】SNSを使った「いじめ通報システム」を平成30年度から導入し、い



ICTを活用した授業

じめを訴えやすい環境を整備し、早期発見に努めている。児童生徒の様子を客観的に評価するスクリーニングシートを活用し、同一基準での状況把握を行っている。導入については、他自治体の状況も確認しながら調査研究を行いたい。

海とくらしの史料館の方向性は

市長

今後の検討委員会の議論をふまえ決定したい

【築谷】海とくらしの史料館の施設の方向性は。
 【市長】あり方検討委員会の中では、元の魚をテーマとした展示、魚の生態を記録した動画の放映、魚市場をはじめとする各種関係機関と連携した取り組み



施設のあり方が検討される
海とくらしの史料館

など、海や魚に関する展示を充実させるべきとの意見が多かった。また、「くらし」にかかわる資料では、現在、市が所有する数は体系的な展示を行うには十分でなく、館内の展示スペースも限られているため、「くらし」の部分は当施設から切り離してはとの意見もあった。施設の方向性について

は、今後の検討委員会の議論をふまえ決定したい。
 【築谷】水族館と史料館という施設の2つの大きなテーマを忘れずに、この特性をより全面に打ち出すような方策を考えるべきでは。
 【教育長】今後の検討会で方向性を協議し、それをふまえて方策を進めたい。

障がい児者プラン策定状況は

市長

サービスの目標や見込量などの改定を行う



障がい児者プラン策定の推進を

【築谷】障がい児者プラン策定についての、進捗状況や改定の概要・行程は。
 【市長】国の指針にもとづき、来年度から令和5年度までの障がい福祉サービスなどの提供体制に係る目標や各年度におけるサービス見込量などの改定を行う。「境港市障がい児者プラン策定・評価委

員会」を本年度4回開催予定で現在2回開催し、進捗状況やプランの見直し案について協議を行っており、3月には公表する予定だ。
 【築谷】障がいのある方へのグループホームのニーズ調査の結果は。
 【市長】247人の方に実施し、すぐにも利用したいが12

人、1年以内が2人、将来的に43人の計57人、約20%の方が利用を希望している。グループホーム設置については、必要な措置を講ずるよう国に要望したところであり、開設の実現に向けて、圏域の事業所に働きかけていきたい。

旧誠道小学校の 利活用について

市長

再度、地区住民に
説明・議論の場を検討



自民クラブ
吉井 巧 議員

【吉井】旧誠道小学校の利活用について、地区住民の声は。「教育長」昨年度400世帯対象にアンケートを実施。13件の回答があり、地

域交流・社会教育施設として利活用を求めめる意見が最も多かった。

【吉井】以前の議事録では「地区住民の意見、要望を幅広く聴き利活用の筋道を定める」と答弁している。13件の回答では不十分。総務部所管の庁内検討委員会で、地区住民に再度説明し、声を聴くことはできないか。

【市長】地区計画の策定にあたっては、地区住民の理解を得



利活用が待たれる旧誠道小学校

られなければ成り立たない。再度、庁内検討委員会の中で地区住民に説明・議論する場を検討させる。

【吉井】文科省の「みんなの廃校」プロジェクト活用をどのように考えているか。

【市長】旧誠道小学校を廃校一覧に登録することで、民間事業者などのマッチングがはかられることもあると考える。

造成する畑地の 排水整備の検討は

市長

有孔管の敷設などの
雨水排水対策を計画する



自民クラブ
永井 章 議員

【永井】農地耕作条件改善事業で造成した畑地になる部分の排水整備の検討は。

【市長】農地の側溝に平行して採石を敷

き、その中に暗きよ排水用の雨水などが溜まる有孔管を敷設することにより、雨水排水対策を行う計画としている。

暗きよ排水管に集積した排水は、10m間隔で側溝壁面に設置した水抜き穴から側溝に排水するもので、この施工方法により、豪雨などには側溝から農地への逆流防止がはかられる。

【永井】田を畑に再



余子地区の造成地

生整備することにより雨水処理量が増える。既設道路側溝の排水機能は十分か。

【市長】側溝に流出する雨水の処理については、設計した土地改良事業団連合会によると集中豪雨などでなければ既存の側溝で処理が可能であるとのこと。また、五ヶ井手川への排水路を新設し、当事業で整備する農地全体の排水機能を強化することとしている。

日本一住みたいまちへ 道路整備を



自民クラブ
荒井 秀行 議員

市長

明石市では100年計画で 道路整備をした

【荒井】日本一住みたいまちをめざす境港市、多くの課題がある中で、どのような道筋を立て取り組んでいくのか。

【市長】地域の実情と外部有識者の知見を参考に取り組む。

【荒井】ハード面では、消防自動車や救急車が通行できる道の整備。狭隘道路^{せうがいどうろ}の整備が重要である。

【市長】平成30年度2路線実施、令和3年度1路線整備予定である。明石市では100年計画で道路整備に取り組んだ。本市でも狭隘道路^{せうがいどうろ}の対策に取り組みたい。



余子公民館の農業塾サツマイモ収穫祭

公民館管理を 市長部局に変更を提案

市長

現行で管理し市民活動の 状況を参考に検討

【荒井】これからの公民館に求められるものは、「生涯学習の拠点施設」に加え「コミュニティの拠点施設」としての役割が必要。この施設を管理する所管を、教育委員会部局から市長部局（仮称）まちづくり課で管理することを提案する。

【市長】本市のようなコンパクトな組織では、現行体制で新たな市民ニーズにも対応できる。引き続き、先進地の事例や市民活動の状況などを参考に検討していきたい。

弓ヶ浜サイクリング コースの延伸は

市長

自由に市内の好きな コースを走ってもらう



弓ヶ浜サイクリングコース（専用自転車道）

【荒井】弓ヶ浜サイクリングコースが完成した。12月夢みなとタワーに貸自転車窓口もできた。コースを延伸し、安心して走れる自転車専用道路の整備が不可欠だ。コースを水木しげるロードにつなげることを要望する。

【市長】国道431号線など既存の道路をルートとする「鳥取うみなみロード」として県が指定している。自転車専用の整備をする考えはない。既存ロードの利用促進を行う。

経営持続化応援 給付金の周知徹底を

市長

対象者が利用できるよう
周知に努めたい



日本共産党境港市議団
長尾 達也 議員

【長尾】感染の急拡大で医療崩壊が始まっている。境港で、感染拡大が起きない保証はない。医療機関、福祉施設

設でのPCR検査を実施すべきと考えられる。
【市長】県の検査体制は十分機能している。感染拡大の時期なので、市民・事業者の皆さんに感染防止対策をさらに徹底していただくようお願いしたい。
【長尾】市独自の「経営持続化応援給付金」は、市内業者の方から喜ばれている

が、申請は43件、支給は34件（法人22、個人12）となっている。
【市内チラシ】が市報に折り込まれたが、対象外と誤っている人が多い。周知・徹底をはかってもらいたい。
【市長】せっかくの制度なので対象となる方に利用いただけるよう、周知に努めたい。

境港市経営持続化応援給付金

概要

新型コロナウイルス感染症により経営に影響を受けているが、国の持続化給付金の対象にならない市内事業者等※に対し、市が独自に支援します。

※市内事業者等

法人及び個人事業者で、令和2年3月31日において市内に本社又は本店となる事業所を有するもの

補助
上限

法人 **20万円** 個人 **10万円**

■売上減少分の計算方法

前年の売上(事業収入)-(前年同月比▲15%-50%未満)の売上額×1/2か月

境港市独自のコロナ対策
「経営持続化応援給付金」チラシ

コロナ禍での原発避難は不可能だ

市長

段階的避難の重要性、周知の必要性を認識



10月31日に行われた原子力防災避難訓練

【長尾】コロナ禍での原子力防災避難訓練が実施された。問題は、コロナに感染することなく、被ばくすることなく、安全に避難できるかどうか。9割が乗用車で避難しなければならぬのに、乗用車での避難訓練の参加はわずか16台、コロナ禍で大きく規模を縮小して訓練しなければならぬこと自体、安全な避難は不

可能なことを示したと思うが、どうか。
【市長】災害発生時には多数の自家用車が避難することから、渋滞の軽減、避難時の無用な被ばくの防止のためにも、改めて屋内退避と段階的避難の重要性について、住民への周知と理解の促進に努めていく必要があると認識した。

市民へ空中給油機 配備の情報提供を

市長

防衛局とのやりとりなどの公表に努めたい



新型空中給油・
輸送機KC-46A (イメージ)
防衛白書より



日本共産党境港市議団
安田 共子 議員

【安田】 新型空中給油・輸送機KC46Aの配備計画には問題が残る。コロナ対応に財政出動が

必要な今、1機約250億円という多額の税金を投入することに疑問はないか。

【市長】 国が防衛態勢を整える中で優先順位をつけて整備される。意見を言う立場にはない。

【安田】 小牧基地の空中給油機は日米共同訓練に参加している。日米共同運用の可能性について説明がなく、不誠実では。【市長】 きちんと説明を聞いた上で配備

の判断の参考にしなければと思うが、日米共同訓練もあると予想はされる。

【安田】 運用や訓練が明確でないのに、配備を認めるのは問題だ。鳥取県はホームページで防衛局への申し入れ内容などを掲載している。本市でも市民への情報提供が必要では。

【市長】 防衛局とのやりとりや説明会の中身を、市民にもっと公表するよう今後努めていきたい。

女子制服にもスラックス着用を

教育長

制服着用の選択肢拡大は必要と考える

【市長】 管理職への登用は、性別によらず能力や意欲などを見極めて行っているが、将来的に女性職員の登用が拡大するようキャリア形成、意欲ある優れた人材の育成に努めたい。

【安田】 議会、審議会、防災会議、管理職などの本市の女性の登用率は、県内自治体の平均以下だ。管理職は、国の男女共同参画基本計画の指導的地位に女性が占める割合目標30%をめざす必要があると思うがどうか。



本会議場に象徴される議員、
管理職の女性比率の低さ

【安田】 性的マイノリティに対する支援、同性パートナーシップ制度などの検討状況は。

【市長】 他自治体の事例を参考に進めている。鳥取県が「職員ハンドブック」を作成しているので、活用していきたい。

【安田】 女子セーラー服にもスラックスをとの動きについて、見解は。【教育長】 制服に悩んでいる生徒もあり、制服着用の選択肢を広げることは必要だと考えている。

魚体選別機利用促進補助金の廃止を

市長

協議の上廃止する方向で考える



自由市民と共に
加藤 文治 議員

〔加藤〕本市では卸売業者に対して魚体選別にかかる予算を計上しているが、令和元年度は全く予算



魚市場に設置されている魚体選別機

執行されていない。予算計上されたものが、執行されないのは問題があると思うが、市長の見解は。

〔市長〕魚体選別機は、大量に水揚げされる鮮魚を魚種や大きさ別に選別することで、魚価の向上をはかるため、水産関係者の要望を受け、鳥取県が平成23年に設置した。平成29年

以降は、仲買業者が自社の選別機のメンテナンスや故障により使用できないときに、その代替えとして利用されているのみであり、本市の補助金の対象とはならない。このような状況から、本市としては、鳥取県や荷受業者と協議のうえ、本補助金を廃止する方向で考えている。

台場公園慰霊塔の現地永久保存を

市長

関係者と保存方法を含め協議を進めていく

〔加藤〕台場慰霊塔は、1927年（昭和2年）加藤寛治司令官率いる連合艦隊が美保関町沖にて夜間訓練中に起きた事故で亡くなった120名の鎮魂のため1928年に建てられた建築物である。市は2011年に有形文化財に指定している。

戦争を知らない世代が増える中、二度と戦争は起こさないという平和教育を普遍的なものにするためにも、この地で永久保存をめざすべきだと考えるが、市長の見解は。

〔市長〕台場公園に建つ慰霊塔は、当時、過酷な訓練によって起こされた事故の犠牲者を弔うために建てられたものであ



老朽化が進む台場公園慰霊塔

り、事故の悲惨さを伝える貴重な存在である。

慰霊塔を現在地で保存するほか、事故を伝える記念碑を近くに建設するなどその他の方法も含め関係者と協議を進めていきたいと考えている。

境夢みなとターミナルの現状は



無所属 松本 照 議員

市長 境港管理組合が日本船社へ誘致活動など実施

【松本】新装の境夢みなとターミナル活用の動きについて。

【市長】コロナ感染症の影響で予定していたクルーズ船の寄港42回がすべてキャンセルとなり、一度も寄港していない状況が続いている。

境港管理組合が日本船社に対し、境港の安全対策のPRや誘致活動を積極的に行っている。また、国際クルーズについては、クルーズ船受入マニュアルを改訂し、感染防止措置を講じた上で、ポートセールスを行っている。と聞いている。

ジェンダーに対する市長の意識は

市長 共生社会の実現と男女共同参画を推進する

【松本】「ジェンダー」とは社会的・文化的に形成された性別の



11月に開催された講演会「ジェンダー」ってなあに？

定義である。市長就任後、「ジェンダー」に対する意識変化があったか、なかったか。

【市長】「家事は女性の仕事」、「会長は男性が向いている」などといった固定的性別役割分担の意識が解消されていない場面もある。

市でも、女性管理職登用や男性職員の育休創設などを取り組んできた。引き続き職場環境の整備や研修などの機会を設けていきたい。

小中学生のスマホ所有の現状は

教育長 家庭向け情報機器環境アンケートを実施した

【松本】小中学生のスマホの所有状況と、学校と家庭での

【松本】スマホは便利なツールだが、被害者や加害者になる可能性もあり犯罪予防の教育も必要だ。

【教育長】ネットの中の犯罪だけでなく、他者への誹謗中傷といった情報モラルや犯罪につながるものなど、児童生徒と保護者に合った研修会を行っている。



スマートフォンなどによるネット犯罪の事例

公共施設へ 太陽光発電システムを

市長

遊休地への設置での
電力供給を検討



自由市民と共に
景山 憲 議員

【景山】世界の温暖化の大きな原因となっているCO₂削減対策の推進が不可

欠となっている。温室効果ガス40%削減に向け再生可能エネルギー利用促進の観点から、本庁舎、公民館など公共施設への太陽光発電システム、太陽熱利用システムの活用については具体的にどのようなように進めるのか。

【市長】本庁舎への太陽光発電システムの設置は、建物の耐震性や老朽化などの状況から導入は困難と考えている。一方では、遊休地を活用した太陽光発電システムによる公共施設への電力供給に関する検討を行っている。従来の施設の屋根の活用だけでなくさまざまな方法を検討している。



太陽光発電システムの設置が検討されている渡町の市有地

【景山】「CO₂排出実質ゼロ自治体宣言」を検討しているのか。

【市長】「ゼロカーボンシティ」宣言を本年度内に実施したいと考えている。

【景山】近年、中海の水質は鳥取、島根両県および周辺自治体など多くの関係者の努力と事業実施によって改善が進んでいる。しかし、一方では、ゴズ、スズキ、エノハなどの魚類や貝類などが以前のようには復活していると見えない。現状では、サルボウ貝の養殖、ゴズの試験養殖

中海の水産資源 復活への取り組みを

市長

水産資源の復活を強く望んでいる



水産資源の復活が期待される
渡町から見た中海

も取り組まれているが復活が大きな課題である。両県の取り組みに加え、本市も水産資源の復活に向けて関心を持ち、取り組むことが必要である。完成した渡港、外江港の漁業活性化に向け、事業実施を期待している。見解は。

【市長】中海の環境改善や利活用につい

ては、中海会議に水産振興部会の設置の提案があった。以前のような水産資源の豊かな中海に戻ることが強く望んでいる。中海会議の場で議論を深め、両県および圏域自治体と一緒に取り組んでいきたい。

公共施設利用申請の オンライン化を



公明党
田口 俊介 議員

教育長 (仮) 市民交流センターへ
導入を考えている

【田口】マイナポータルぴったりサービス利用の課題と、今後検討している追加項目は。

【市長】課題だった利用実績で、先月以降、保育園の入園申し込みで11件の利用があった。来年度からはとっとり電子申請サービスに加入予定であり、できるものから移行したい。

【田口】公共施設の利用申請などのオンライン化は。

【教育長】(仮) 市民交流センターへの導入を考えており、他の施設についても検討を進めたい。

ロービジョンケアへの 理解と推進を

市長

できるところから、
すぐにとりかかりたい

【田口】本市のロービジョンケアの取り組みは。

【市長】要件はあるが、拡大読書器など日常生活用具の給付や遮光眼鏡など補装具の支給、声の市報の提供や庁舎への音声誘導装置の設置、階段や段差への反射テープでの注意喚起



夜盲の方のために開発された、「暗所視支援眼鏡」。日常生活用具に追加する自治体が急増中！

などを行っている。

【田口】日常生活用具への品目追加や、公共施設整備へのロービジョン者の実態に即した改善を。

【市長】広く点検するとともに、できるところからすぐにとりかかりたい。

ペットへの ネグレクトの顕在化は

市長

実態把握に努め、
県と連携をはかる

【田口】犬の飼い主に義務づけられている鑑札と注射済票の飼い犬への装着について、本市の実態は。

【市長】正確には不明だが、集合注射時の実態と迷い犬の装着の状況から、装着率はかなり低いと推察される。

【田口】高齢者世帯での飼い犬・飼い猫のネグレクトが顕在化してきている。地区民生委員や訪問介護ヘルパーと連携し、ペットの飼養状況の把握を。

【市長】実態把握に努め個別対応には県とも連携をはかる。



飼い犬には「鑑札」と「注射済票」の装着を！
飼い犬・飼い猫には「迷子札」を！

空き家対策として 相談体制の整備を

市長

空き家利活用協議会に
つなぐ体制を整えたい



〔定田〕生活支援サー
ビス事業に関して、
ニーズを精査し、制
度設計を見直し、生
活支援サポーター養
成講座などの研修を



高齢者福祉と地域包括ケアの推進

行つべきでは。
〔市長〕住民を対象
とした研修会を開催
し、好事例の紹介な
どを通して住民同士
の支え合いの機運を
高め、生活援助やサ
ロンなど、住民主体
のサービスの創出に
つなげたい。
〔定田〕空き家対策
として、独居高齢者
世帯の相談を受け、
専門職につなげてい
く体制を整えては。

め、居宅介護事業所
などに空き家利活用
推進協議会の役割の
周知をはかり、相談
の際にはこの協議会
につなぐ体制を整え
ていきたい。
〔定田〕旧誠道小学
校校舎を利活用し特
養などの福祉施設と
しては。
〔福祉保健部長〕介
護保険計画において
は新たな施設はつく
らないが、活用の方
場として検討の1つだ
と思っている。

令和2年 議会改革の取り組みについて

令和2年は年初からの新型コロナウイルス感染拡大の影響により、市議会としての活動も縮小を余儀なくされました。しかしながら、以前から検討を行ってきた議員定数について次回一般選挙から1名減とすることとしたほか、定例会運営日程の変更、閉会中の常任委員会開催の定例化などに取り組みました。

月	内 容
2月	●境港市議会基本条例検証結果報告書 公表 … 議会基本条例に定める各項目について達成度を評価
	●境港市議会における災害発生時等の対応要綱 制定 … 災害等の発生時における議会としての対応方針を決定（令和2年4月施行）
6月～7月	●境港商工会議所各部会との意見交換会 開催 … 新型コロナウイルス感染症による影響、要望事項などを聞き取り
9月	●境港市議会議員定数条例の一部改正 … 議員定数を16名から15名に削減（次回一般選挙から適用）
	●定例会運営日程を変更 … 議案審査をいっそう充実させるため会期前半に常任委員会を実施
11月	●閉会中の常任委員会開催を定例化 … 定例会開催月以外にも執行部から報告を受ける機会を設定
	●議会改革推進特別委員会 行政視察 … 鳥取県日野郡日野町「チャンネルひの」について現地視察を実施

議会改革推進特別委員会 行政視察報告（抜粋）

視察先 鳥取県日野郡日野町
「チャンネルひの」について

実施日 令和2年11月26日

参加者 長尾 達也（委員長）
田口 俊介（副委員長）
米村 一三 森岡 俊夫
平松 謙治 永井 章
築谷 敏雄 松本 熙



概要

「チャンネルひの」は、地元CATV事業者である(株)中海テレビ放送の平成29年度からのサービス開始にともない、近隣町村同様、自主放送開始への機運の高まりを受け平成30年4月より試験放送、同年5月より本放送を開始。CATVの日野町の独自チャンネルでの議会放送や町内のニュースをはじめ、お知らせや緊急情報などを放映するとともに、ネット配信もあわせて行っている。

所感

日野町についていえば、情報通信インフラの整備については他の町村と同様、事業者の選択肢も少なく行政が主体となった取り組みである。軸となるCATVの加入促進についても、事業者による加入促進策に加え、インターネット環境の選択肢がCATVの他ないという状況の中で、加入率が70%を超えていることも「チャンネルひの」の実現に大きく関係している。

その上で、本市において同様のコンテンツを構築するためには、CATVの加入率を上げていく取り組みとともに、コンテンツ化についてはネット配信に比重を置いた、より「市外」「県外」「全国」「世界」への情報発信を意識した内容にするなど、工夫が必要ではないかと感じたところである。

報告者：副委員長 田口 俊介

※行政視察報告書からの抜粋を掲載しており、報告書の全文は市議会ホームページに掲載されています。



深紫大山

2020年 撮影：大濱博幸 様

「市民と議会の懇談会」は中止します

今年度の「市民と議会の懇談会」については、新型コロナウイルス感染症の影響により開催を延期することとしておりましたが、全国的な感染拡大状況をふまえ議会改革推進特別委員会で協議を行い中止することといたしました。

なお、「市民と議会の懇談会」で行っている議会報告に代えて、令和2年の市議会としての活動をまとめた報告書を作成し、今年度内に公表することとしております。

あとがき

昨年は、本市にとって新型コロナウイルス感染症の防止やその影響による経済対策を総動員する一年となり、本市議会においても議員が一丸となって提言をまとめ、市の政策として反映されました。本年も市民の皆さまの声を真摯に受け止め、不安解消に努めてまいります。

本市にも、新型コロナウイルス感染症のクラスターが発生し、市民の不安がいつそう高まっていますが、不安に駆られて不確かな情報を拡散したりすることは、社会の絆を弱め、結果として、不安解消に向けて対処する力を損なうものだと思います。感染は誰にでも起こりうるものだとして認識していただいて、不確かな情報や誤った認識に惑わされず、人権侵害につながらないようご配慮をお願いしたいと思います。

市や県の公式発表をもとに冷静に判断して、改めて一人一人が感染防止に努めていただきたいと思います。

(定田)

【発行責任者】

議長 森岡 俊夫

【広報部会】

部長 安田 共子

副部長

米村 一三

足田 法行

加藤 文治

吉井 巧